

日本のディーゼル機関研究の多様性を示す証左

登録番号	第00187号		
登録年月日	平成27年9月15日	登録区分	第二種

名称 (型式等)	微粉炭ディーゼル機関		
所在地	静岡県焼津市		
	株式会社赤阪鐵工所		
所有者 (管理者)	株式会社赤阪鐵工所		
製作者(社)	株式会社赤阪鐵工所		
製作年	1939年		
初出年	1939年		
選定理由	ディーゼルエンジンの発明者であるディーゼルの元々の考えは、燃料として微粉炭を用いるというものであった。その後、効率の良い液体燃料としての重油が現れたので微粉炭は廃れていったが、戦争による燃料入手難から微粉炭を燃料とする検討が始まった。本資料は川口市の国立燃料研究所の依頼で赤阪鐵工所が製作したものである。ディーゼルエンジンでの微粉炭燃料はきわめて難しい技術であり、実用化までは至らなかったが、試験データは木炭ガス機関などに引き継がれた。		
登録基準	ーーイ (科学技術の発展の重要な側面及び段階を示すもの)		

公開・非公開	公開
--------	----

写真	
----	---

その他参考となるべき事項	
--------------	--